

運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

1. 基本情報

事業所名	認知症対応型デイサービス さかい幸朋苑		
サービス種別	認知症対応型通所介護		
所在地	鳥取県 境港市 誠道町 2083番地		
担当者	松本 佳子	連絡先	0859-45-6830
運営法人	社会福祉法人 こうほうえん		

2. 開催日時・場所

日時	令和5年9月21日 10:45~11:30	場所	老人福祉施設さかい幸朋苑 会議室
----	-----------------------	----	------------------

3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
欠席 高島 文子 様	利用者又は利用者の家族	
中本 勝 様	地域住民の代表者	境港市自治連合会副会長
柏木 香寿子 様	当該サービスに知見を有する者	民生児童委員協議会会長
川口 昭一 様	当該サービスに知見を有する者	ことぶき連合会会長
野浪 一仁 様	市の職員又は地域包括支援センターの職員	境港市地域包括支援センター
欠席 濱田 壮	当該サービスに知見を有する者	さかい幸朋苑総合施設長
松本 佳子	事業所職員	認知症対応型デイサービス管理者

4. 活動状況報告

別紙 参照 (委員の皆様には事前配布済み)

(裏面あり)

5. 活動状況に関する評価・意見・要望

- ①新型コロナウイルス感染症が5類になったことで、ご利用者の変化はどうか。
- ②情報のICT化について報告があったが、全てがパソコン上でのやりとりとなると職員間のコミュニケーションが希薄になるのではないか。
- ③稼働率の指標は何か。
- ④稼働率を聞いて、高齢者施設はいつも満床のイメージがあり通所も同様のイメージがあったが、施設ほど待つ感じではないことがわかった。
- ⑤介護サービスの料金はどうなっているのか。
- ⑥ご家族代表より(書面での回答)
 - ・母がデイサービス・ショートステイなどに行くのを嫌がらず楽しみにしていくのが何より良かったです。
 - ・職員の方が良くしていただいているので、我が家は感謝です。ありがとうございます。
 - ・我が家の場合は、夕方苑に迎えに行くので、苑の様子が良く分かるのですが、苑車の送迎の場合では様子が分からないので、参観する日があっても良いのではないかと思います。

6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

- ①今年5月に5類になり、幸朋苑全体でパーティションの撤去を行った。
その他の消毒や換気は継続し感染対策は行っている。
皆さんパーティションを気にしながらお話しをされていたが、パーティションを撤去したことで気軽にお話しができたり、テーブルゲームもやり易くなった。座って見える景色も明るくなり表情も明るくなったように感じる。
- ②ICT化に伴う弊害として、コミュニケーション不足になる可能性はある。また言葉の使い方で誤解や思い違いもあるかもしれない。その事でご利用者・ご家族に悪い影響があってはいけないので、しっかりと声を掛け合っていきたい。
- ③活動状況報告書に記載の「稼働率」とは、1日定員12名が毎曜日満席になった場合を100%とした場合の計算をしている。5月が78.2%と今年最高であったが、その後新規が無く、中止が重なり徐々に稼働率は減少。9月に入り新規が2件あったが入院者もある。今後も市内の居宅支援事業所(ケアマネジャー)へ事業所の取り組みをアピールし、新規や体験利用に繋がるよう努力する。
- ④老人福祉施設などの入居系はすぐに入れない場合が多いが、通所系は市内にも多くあることから空きもある程度はある。認知症対応型については1日定員12名と制限があり、曜日によっては定員に達している時もあるが、ご利用者も入院や入居など動きがあるので、相談していただきたい。
- ⑤介護サービスの基本単価は、厚生労働省の定めにより全国统一されているが、食費や日用品費などは設備や職員配置など異なるため、事業所によって違っている。
認知デイと一般型デイの基本単価については、認知デイの方が人員配置が手厚いことから高く設定されており、料金を考え認知デイが選ばれない場合もある。ケア内容の違いなどわかっていただけるようにファミリー通信などでアピールをしていきたい。また、認知デイとしてのニーズにも答えていきたい。
- ⑥ご家族からありがたいお言葉をいただき、職員一同喜んでいきます。
参観についてですが、ご利用前に見学に来られたりする方もおられますが、職員と検討してみたいと思います。

7. 地域からの情報提供

特に無し

8. その他特記事項

今回は、雨の降る中でしたがご参加いただきありがとうございました。
次回は、令和6年3月頃の予定です。今後もよろしくお願いいたします。

活動状況報告書

(運営推進会議資料)

認知症対応型通所介護
さかい幸朋苑

① 利用者状況 (令和5年9月1日現在)

・利用者の動向

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実人数	28名	29名	29名	27名	24名	24名
新規	0名	1名	0名	0名	0名	0名
中止	0名	0名	1名	2名	2名	0名
稼働率	73.3%	78.2%	73.6%	72.6%	58.3%	

・曜日別

月～土平均	日のみ	1日平均
8.8名	4.0名	8.1名

(定員:12名/日)

・介護度内訳

支援1.2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	平均介護度
0名	10名	9名	4名	1名	0名	1.8

② 活動実績

◎月行事

月	活動名	活動内容
4月	◎ドライブ ☆壁飾り「菜の花」作成	ドライブ:大根島などの桜の名所や クルーズ船を見に出かけた。
5月	☆壁飾り「藤の花」作成	
6月	◎ドライブ ☆壁飾り「あじさい」作成	ドライブ:美保関近くのおじさいの名所まで。
7月	○昼食作り ○おやつ作り ☆壁飾り「あさがお」作成	昼食作り:焼きそば作り おやつ作り:クリームソーダ作り 個々に朝顔の作品を作成し、事業所内で展示した後持ち帰って頂いた
8月	◎行事「夏祭り」 ☆壁飾り「ひまわり」作成	DS一般と合同で企画したが、コロナ陽性者あり延期。お神輿を作成していたので、ホール内を回りお祭り気分を味わっていただいた。
9月	○昼食作り ☆壁飾り「コスモス」作成	昼食作り:「ちらし寿司作り」予定。

◎クラブ活動・・・令和5年5月に皆さんに「やりたいことアンケート」を実施。

グループ分けを行い、余暇時間に取り組んでいる。

運動：歩行訓練や階段昇降に加え、ボールを使って足の筋力アップを図っている。

マンツーマンになるため庭や飾ってある物を見ながらいろいろお話しも出来ている。

手芸：毛糸を使った作品作りや季節にちなんだ作品作りを行い持ち帰って頂く事もありご家族にも楽しんでいただいている。

園芸：中庭の窓際に野菜を植えてグリーンカーテンに挑戦した。思うようにたくさん収穫は出来なかったが、楽しみにされるご利用者も多く、来年も挑戦予定。

料理：メンバーで作りたい料理を考え、当日までの流れや調理までを行う予定。

料理の本で勉強したり栄養士に相談しながら、楽しみにつなげたい。

③ いろんな事報告（令和5年4月～令和5年8月）

打撲 1件 配布物間違い1件 返却忘れ1件

・事例「 打撲 」 令和5年8月23日 9:10

ご利用者：日常生活自立 独歩 女性 90歳

発生状況：来苑時、手開きのドアから入ろうとした際、開けられることなくそのまま歩かれ額がドアに衝突。看護師に報告し対処。

対策：自立度が高い方であるが、最近自宅でも注意散漫でぶつけることがあると家人より伺い、職員が安全を確保してから行動していただくことにする。

④ ひやりハット報告（未然に気づけた事）（令和5年4月～令和5年8月）

送迎・入浴・食事・排泄・移動・服薬など各場面から26件の報告。

今年は些細なことも報告しよう意識を高めた事から（昨年21件/年）

報告件数増加。今後も、ご利用者の為に事故やミスを未然に防ぐ努力をしていく。

⑤ その他

◎記録関連のICT化

今年度よりタブレットやパソコンを使つてのICT活用を、東京も含め全エリアで開始。

手書きで行っていたご利用者への連絡帳から取り組んだが、ご家族から「寂しくなった」と感想を頂く事もあり、ご家族に合わせてコメントを工夫。現在は日々の記録や引継ぎもパソコン管理となり、ペーパーレスに加え業務の時間短縮を実感。

多職種との情報交換も同じ画面を共有でき、連携や伝達もスムーズになる予定。

今後の課題

・入力に集中しすぎて、ご利用者に背を向ける場面がある。

・実績（入浴や送迎など）の間違いがあると請求に影響する。

⇒職員間で声を掛け合つて、事故やミスのない様にしていく。

◎新型コロナウイルス関連

5月の5類に移行後、各テーブルのパーティションを撤去。消毒や換気などは継続。

月に何件か関係者で陽性者は発生しているが、都度、広がらないように警戒。

行事等は以前のように活動できるよう検討中。